

About the Youth Summit

ユースサミットについて

独日ユースサミット - 楽しいことと厳しい現実の出会い

コンセプトは単純です。ドイツと日本の若者が3日間にわたって、教育、社会と社会機構、環境とライフスタイルの3大テーマから自ら選んだテーマについて議論します。テーマへの知識を深めるため、博物館や研究所を訪問します。専門家による講演もあります。各グループはユースサミット最終日に他の参加者や集まった聴衆の前でその結果を発表します。

テーマや扱われる疑問はさまざまなものです。例えば「ドイツではどうやって就職するのか?」「日本での平均結婚年齢は何歳か?」のようなものから「ドイツには外国人がたくさんいるのか?」「どうして日本は捕鯨を続けるのか?」といった批判的な内容のものなどがあります。これらは青少年が興味を持っている事柄ですが、なかなか他の国に行ってすぐに誰かに質問できる内容ではないと思われま

ユースサミットは他の国を深く、また違った視点から体験できる場を提供します。扱われているテーマだけでなく、互いに話し、議論し、また企画することが重要なのです。参加者は貴重な、知的な能力を身につけることができるでしょう。それと同時に友情も深まるのです。ユースサミットはユースウィークの一環として行われます。ユースウィークでは東京もしくはベルリンを探訪したり、夜に一緒に出かけたりします。

2005年に第1回ユースサミットが催されてから、これまで200人以上の青少年が参加してきました。ユースサミットは、偶数年にはドイツで、奇数年は日本でと順番に行います。ホスト国の青少年が主催者となりますが、両国から協力者を募って、テーマを決めたり、また万が一問題が起きた時は素早く対応できるようになっています。

ユースサミットはハロージャパン、またはハロードイツのメインイベントであることは間違いありません。これからもご協力と支援をお願いいたします。

アリアーネ・ヘロルド